米国経済・株式市場情報

ベージュブック 堅調な雇用と物価の上昇基調が続く

11月のFOMCで0.75％の利上げとの見方を後押しする結果に

- FRB（米連邦準備制度理事会）が公表した米地区連銀経済報告（ベージュブック）では、米国経済は全体として緩やかな成長が続いていることが示された。
- 足元の雇用環境が良好であること、物価上昇が続いていることが報告されたことから、11月のFOMC（米連邦公開市場委員会）で0.75％利上げ実施との見方が大勢を占める。

～ 全体では緩やかな経済成長も一部地区では減速 ～

- 19日に公表されたベージュブックにおいて12の地区連銀から管轄する地区の経済状況が報告されました。全体としては経済活動の緩やかな成長が続いているものの、金利の引き上げやインフレ、供給網の混乱の影響から、フィラデルフィアなどの4地区で成長が横ばいに、ニューヨークとセントルイスの2地区で成長が減速したと報告されました。

～ 雇用環境は良好、物価の上昇基調は継続 ～

- 雇用は、景気後退への懸念から一部の地区で賃金の引き上げや増員に慎重になっているとの報告があったもの、全体としては引き続き労働需要は旺盛であると報告されています（図表1）。物価は、引き続き上昇基調となっている（図表1）ものの、企業からは仕入れ価格の上昇分を小売価格へ転嫁することが顧客の反対などにより厳しくなりつつあることが報告されており、原材料などの価格上昇への対応に苦心している様子がうかがえます。

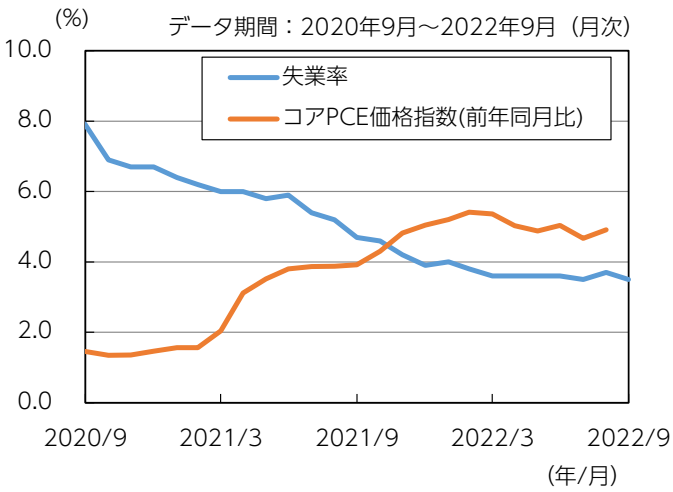
～ 11月FOMCで0.75％利上げとの見方を後押し ～

- FRBは雇用の最大化と物価の安定を責務としています。雇用については、企業の求人数は徐々に減少しているものの、9月の失業率が3.5％とFRBの長期予測である4.0％の水準を下回っており、労働市場の底堅さは続いているものと思われます。物価については、FRBがインフレ指標とする食品とエネルギーを除いたコアPCE（個人消費支出）価格指数（8月）は前年同月比＋4.9％と、FRBが目標とする同+2.0％を17カ月連続で上回っており、物価の高止まりが続いています。ベージュブックはFOMCの政策判断に使用される資料であり、今回のベージュブックで労働市場の底堅さと物価の上昇基調が続いていることが報告されたことから、11月のFOMCで0.75％の利上げとの市場の見方を後押ししたものとみられます。

図表1：各地区の雇用と物価の概要（2022年10月）

連銀名	雇用	物価
ボストン	緩やかに増加	ほぼ横ばい
ニューヨーク	緩やかに増加	大きく上昇
フィラデルフィア	緩やかに増加	緩やかに上昇
クリーブランド	緩やかに増加	高値を維持
リッチモンド	緩やかに増加	大きく上昇
アトランタ	人手不足	まちまち
シカゴ	緩やかに増加	大きく上昇
セントルイス	まちまち	緩やかに上昇
ミネアポリス	緩やかに増加	高値を維持
カンザスシティ	緩やかに増加	大きく上昇
ダラス	大きく増加	緩やかに上昇
サンフランシスコ	人手不足	大きく上昇

図表2：失業率とインフレ率の推移



※ コアPCE価格指数は2022年8月までのデータ

出所）図表1はFRB、図表2はブルームバーグのデータをもとに
ニッセイアセットマネジメントが作成

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

＜設定・運用＞

ニッセイアセットマネジメント株式会社

NISSAY ASSET MANAGEMENT

商 号 等：ニッセイアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者
関東財務局長（金商）第369号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

コールセンター　0120-762-506
9：00～17：00（土日祝日・年末年始を除く）
ホームページ　https://www.nam.co.jp/